

このメールマガジンは「フード・コミュニケーション・プロジェクト(FCP)」に関する情報共有ネットワークに御参加いただいている皆様に向けて配信しております。

臨時号のラインアップは次のとおりです。

「 今号の目次

- ☆ご案内 1 | 平成29年9月25日(月)
 - | JFS-C規格・認証スキーム(セクター・カテゴリEIV)の
 - | GFSI承認申請について
- ☆ご報告 1 | 平成29年9月20日(水)
 - | 「第3回食の安全・信頼に関する新たな知見の蓄積勉強会」を
 - | 開催しました

-
- ☆ご案内 1 | 平成29年9月25日(月)
 - | JFS-C規格・認証スキーム(セクター・カテゴリEIV)の
 - | GFSI承認申請について
-

平成29年9月25日、一般財団法人食品安全マネジメント協会(JFSM)から、Global Food Safety Initiative (GFSI)に対し、JFS-C規格・認証スキーム(セクター・カテゴリEIV)について承認申請を行ったことが発表されました。

GFSI承認申請の概要

- ・申請を行った認証スキーム: JFS-C規格・認証スキーム(セクター: E)
 - 基準文書: JFS-C規格(セクター: E)(ver2.2)
 - JFS-C規格・認証スキーム文書(ver2.2)
- ・申請を行ったセクター・カテゴリ: EIV(常温保存製品の加工)

本スキームは、現在の食品安全管理に関する世界の規格・認証の現状と国内の食品安全への取組の現状を踏まえ、官民協力して構築・推進していくことを目指し、昨年7月に国際的な規格と整合性のある製造セクターの規格(JFS-C規格(セクター: E))の公表、同年9月にはJFS-C規格の第1号認証が

発表されたところです。この度、JFSMが、1年間の運営実績を踏まえ、GFSIIに承認申請を行いました。

引き続き、認証の実績を積み上げるとともに早期の承認を目指し、GFSIからの審査等に対応していくこととしています。

☆ご報告 1 | 平成29年9月20日(水)

| 「第3回食の安全・信頼に関する新たな知見の蓄積勉強会」を
| 開催しました

第3回は「ソーシャルメディアと消費者のコミュニケーション」をテーマに、国際大学の山口真一先生から「統計分析が明らかにする炎上の実態/対策とネットメディア活用方法」についてのご講演、事業者の方から事例の紹介をしていただきました。その後、参加者による意見交換を行いました。

当日は41社・団体、46名の方にご参加いただきました。
お忙しい中ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。

勉強会の概要、資料は後日以下のホームページに掲載いたします。

http://www.food-communication-project.jp/study/study_29_02.html

◎ネットワーク参加者登録情報の修正について

異動等で担当者様の変更や部署変更等がございましたら、以下のページを開いて、ネットワーク参加者ID(FCP〇〇〇〇)とパスワードでログインしていただき、「参加者登録情報変更」から登録内容の修正をお願いいたします。IDが不明等がございましたら、FCP事務局まで御連絡下さい。

<https://ssl.food-communication-project.jp/fcpDB/fcp50i.php>

◎皆さまの取組を情報共有ネットワークメンバーと共有してみませんか

FCPの趣旨にのっとり、情報共有ネットワークメンバーの皆さまの活動事例をFCP事務局に御紹介下さい。FCP通信や、皆さまの御都合がよろしければFCPホームページに掲載させていただくことを考えています。御紹介いただける活動事例がありましたら、是非FCP事務局まで御連絡下さい。

宛先: fcp_jimukyoku@maff.go.jp

◎《 FCP通信 》に関するお問い合わせ

フード・コミュニケーション・プロジェクト(FCP)に関して
御質問等がございましたら下記までお問い合わせ下さい。

フード・コミュニケーション・プロジェクト事務局

メール: fcp_jimukyoku@maff.go.jp

◎フード・コミュニケーション・プロジェクト ホームページ

<http://www.food-communication-project.jp/>

消費者の「食」への信頼向上のため、FCPの活動をお取引先の皆様などに
も御紹介下さいますようお願いいたします。

※本メールは配信専用です。返信いただいても御対応致しかねますので
あらかじめ御了承下さい。

■発行: フード・コミュニケーション・プロジェクト事務局